

2017年8月25日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー



街の将来性を読み解く『強い沿線、強い駅』特集 ～15の切り口で沿線・駅をランキング～ 石原良純さんスペシャルインタビューも！ 『都心に住む by SUUMO』10月号 8月26日(土) 発売！

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都中央区 代表取締役社長：浅野健）が発行する『都心に住む by SUUMO』は、10月号（8月26日(土) 発売）にて「街の将来性を読み解く、強い沿線、強い駅」を特集しました。東京都心の鉄道網は世界屈指の利便性を誇ります。そこで本特集では、各鉄道会社の最新の取り組みやビジョン、都心を走る路線や駅を多数の切り口でランキング形式にて紹介すると共に鉄道マニアとしても知られる俳優の石原良純さんのインタビューも紹介しております。

8/26発行号「強い沿線、強い駅」（22P）のご紹介

■都心の路線力・駅力を様々な切り口でランキング、解説しています。

暮らす沿線によって日々の行動範囲は変わります。本特集で対象とした、東京都心エリアに一定数以上の駅がある34路線、計314駅をさまざまな角度で比較し、ランキングで紹介しております。

※ランキングの出典、算出方法等を含む詳細は本誌記載

《路線》

資産性の高いマンションが多い路線ランキング

- 1 南北線
- 2 半蔵門線
- 3 中央・総武線各駅停車
- 4 東急田園都市線
京浜東北線

マンションの資産性を表す駅ごとのPBR値の路線平均を算出。一位の南北線は、PBR値の高い六本木一丁目駅を有する路線。最寄りの再開発物件が平均値を引き上げた。

乗り換えの選択肢が多い路線ランキング

- 1 京浜東北線（3.8路線）
- 2 山手線（3.6路線）
- 3 中央線快速（3.4路線）
- 4 都営新宿線（2.8路線）
- 5 半蔵門線（2.6路線）

各駅の接続路線数を合計し、駅数で割って算出。東京の大動脈であるJR3路線が上位にランクイン。夫婦が異なる勤務先でも通勤しやすく、子どもの通学先の選択肢も豊富に。

《駅》

乗降客数が増えた駅ランキング（JR版）

- 1 大崎駅（122.2%）
- 2 中野駅（116.9%）
- 3 東京駅（113.9%）
- 4 品川駅（112.4%）
- 5 新大久保（111.8%）

2010年と2015年の乗降客数を元に増加率を算出。大規模なオフィスやマンションが登場したエリアが上位にランキング。利用者が増えれば住環境の整備にも期待が高まる。

『都心に住む by SUUMO』



編集長コメント

街選びをサポートすると同時に、都心の沿線や駅に愛着をもっていたきたたくて企画しました。各鉄道会社の今後の取り組み紹介や、石原さんへのインタビューも必見です。

編集長 江原 亜弥美



『都心に住む by SUUMO』

《媒体概要》

発売日：毎月26日発行

価格：300円（税込）

詳細・購入はこちらから

<http://suumo.jp/edit/series/toshin/>

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここがない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 経営管理室 統括部 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290